

広島平和学習会



被爆樹木を
訪ねながら
肥田舜太郎先生の
足跡をたどる
1945年8月6・7日の



2018年
5 / 26(土) 27(日)
広島市内フィールドワーク
【参加：医学生・初期研修医】



27日記念講演

講師：鎌田七男医師 広島大学名誉教授・広島原爆被爆者援護事業団理事長
テーマ「被爆者援護、放射線被曝の人体影響について、
福島原発事故から7年 現在の状況(仮)」

原医研で被爆者の医学的調査にあたり、原爆放射線による白血病の研究を切り拓いた。白血病を発症した被爆者の骨髄細胞を染色体・遺伝子レベルで分析し、放射線による白血病発症プロセスを世界で初めて解明したことで知られている。



26日被爆体験の証言「被爆の想いを七宝に託して」

田中稔子さん 壁面七宝作家

6才の時の原爆の過酷な体験を長年語る事が出来ず、七宝作品の中に密かなメッセージを込めることが自らの癒しとなっていた。しかし工芸技術の制約の中で想いを表現するには、従来の装飾美術から脱し、大型壁面七宝の開発が必要となる。その為の試行錯誤に約半世紀を費やし現在に至る。2011年3月の福島原発での事故に、ヒバクシャとして衝撃を受け、核兵器も産業用原子炉も、一歩間違えれば放射能によるヒバクシャを生む。地球の将来の為に国際的な活動と勉強が必要であると痛感。ピースボートで世界を周り、2009年頃からは世界中で被爆証言をすると共に「核の無い世界」と「Art for Peace」を訴えている。2017年、国際NGO「ICAN」のノーベル平和賞受賞式に際し、ノルウェー・オスロへ。



26日アオギリの語り部 沼田鈴子さんの証言を鑑賞

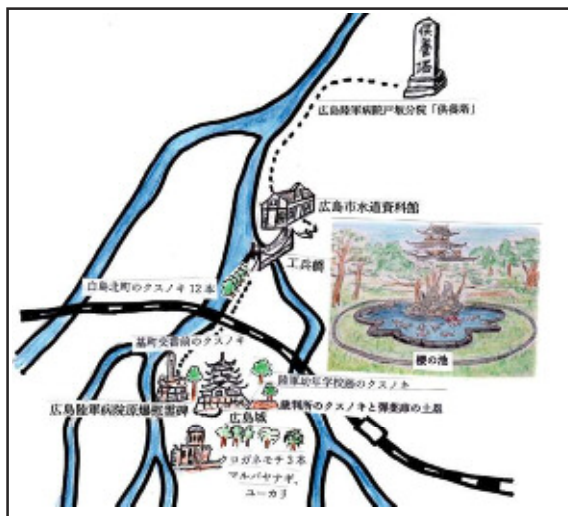
広島市の爆心地から約1.5kmの勤務先で被爆し、崩れた建物の下敷きになり左足を切断。被爆しながらも芽を出したアオギリの下で語り部の活動を続けた沼田さんは、2011年に87歳で亡くなった。国内外で「アオギリの語り部」として知られる沼田さんの証言を映像で鑑賞。

反核医師の会学生部会 広島平和学習会

集合 5月26日(土) 13:00

広島駅新幹線口2階ペDESTリアンデッキ
(新幹線口改札を出て左前方のテラス)

バス(貸切)にてFWスタート地点へ移動



フィールドワーク

13:15 広島陸軍病院戸坂分院「供養塔」

肥田先生は、陸軍病院分院の開院準備のために訪れていた戸坂で被爆されました。

水道資料館 → 工兵橋 → 白島のクスノキ並木 →
陸軍病院慰霊碑 → 基町のクスノキ

爆心地から990mにあり幹が爆心地に向かって傾いています。戦後、多くの市民がこれらの木に身を寄せ合って暮らしていました。

→ 広島陸軍幼年学校跡のクスノキ → 裁判所アパート前のクスノキ・弾薬庫の土塁 → 広島城：本丸桜の池跡、クロガネモチ、この丸マルバヤナギ、ユーカリ

被爆体験を学ぶ

15:30 FW終着点広島城より移動アークホテル広島駅南へ

16:00 「アオギリの語り部」沼田鈴子さんの体験(ビデオ)
壁面七宝作家・田中稔子さんの被曝体験(講演)

18:00 会場を移動し交流会

宿泊

アークホテル広島駅南

広島市南区西荒神町1-45
TEL082-263-6363

JR広島駅南口より徒歩5分。広島空港よりリムジンバスにて45分広島駅新幹線口下車徒歩9分



被爆体験を学ぶ 5月27日(日)

9:00 広島大学名誉教授・鎌田七男医師講演会

テーマ「被爆者援護、放射線被曝の人体影響について、福島原発事故から7年 現在の状況(仮)」

10:15 ディスカッション

12:00 解散(アークホテル広島駅南にて)

申込み

参加ご希望の方は、メール、お電話などで、**5月9日(金)**までにお申込みください。定員は20名程度を予定しています。

反核医師の会事務局(担当:小田・徳山)

東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7階全日本民医連内

TEL: 03-5842-6451 FAX: 03-5842-6460 Mail: ishi@min-iren.gr.jp

メールでお申込みの際は

送信先: ishi@min-iren.gr.jp

本文: 氏名、大学と学年、連絡先(電話番号・メールアドレス)を記入

件名: 広島FW参加希望

お早めに
お申込みください